

ポンプ点検によりギヤカップリングの異常が判明

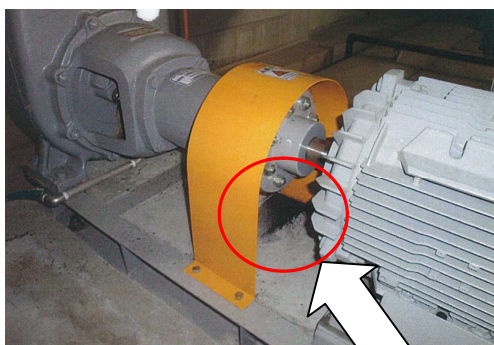
(日常点検における施設の異常の把握)

【軽減する】

【内容】

- ・一年前に設置した高揚程の給水ポンプを点検した際に、ギヤカップリング下に粉塵の堆積を確認

■ギヤカップリング下に粉塵堆積 (電動機側から撮影)



■ギヤカップリング下に粉塵堆積 (ポンプ側から撮影)



ゴムが摩耗して、黒く
堆積している

【原因】

- ・ギヤのカップリングゴムが摩耗したと推測
- ・ポンプと電動機の軸芯ずれが起こっている恐れがあるため、施工業者へ点検調査を依頼

【調査結果】

- ・調査の結果、ポンプと電動機の軸芯ずれにより、ギヤカップリングゴムが摩耗したものと確認

【対応策】

- ・2号給水ポンプの芯出しを行った後、ギヤカップリングゴムの交換を実施

■ギヤカップリング取り外し



■ゴムの状況

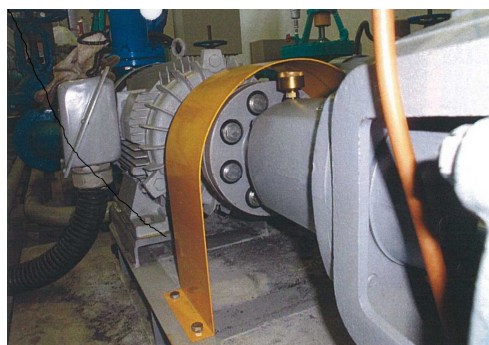


旧品は、摩耗により溝
ができています

■電動機芯出し作業



■復旧作業完了



【結果】

- ・後日、復旧した2号機と同時に1号機の点検調査を実施
- ・2号機においては特に異常なし
- ・1号機について、ポンプと電動機の軸の芯ずれを確認
- ・ポンプ側が下がっていることが判明したため、電動機の台座にあるシムプレートにて高さ調整を実施

【考察】

- ・業者によれば、昨年度ポンプ更新工事を実施した際に、吐き出し管を現場溶接で作成
- ・その溶接部が時間経過とともに収縮したため、ポンプが傾いて芯ずれが発生したと推測